



日本包装コンサルタント協会

〒103 東京都中央区日本橋人形町3-10-1

(社)日本包装技術協会内

TEL: (03) 3249-7875

FAX: (03) 3249-0305

発行者 松本光次

編集者 木村勝三郎

高澤昭男

荒川方夫

No. 7 1991年(平成) 3年8月

会 報

エコロジー文明時代の包装

第二次産業革命時代。化石エネルギー多消費型産業社会、大量生産—大量消費型社会の進展と繁栄は、さまざまの地環環境の犠牲をもたらし、繁栄の限界を示す現状を迎えている。最早や重化学工業、化石エネルギーを基盤とする産業社会の発展が期待できなくなった。これからの産業社会は、地環環境を犠牲にしない。むしろ地球環境を保全し、よりやさしく育成していくことが必須である。即ち、地球環境と共生する産業社会、エコロジー文明時代の産業社会を目指さなければならないと思う。従って包装もエコロジー文明と共生する包装へ、質的發展をはからなければならない。この途は、旧来の考え方の延長線上に存在するのではなく、異なる哲学にもとづく新しい途である。旧来の経済優先、成長優先から“調和と共生”へ転換することが求められている。

包装に関する環境問題も現実に拘泥した批判よりもコストを超える最優先課題として、具体的な解決法を提案していくことが産業界及び包装人の責任であると思う。

具体的には、

1. 包装設計技術、生産技術の向上による徹底した省資源化包装の実現(海外のレポートによると現状の10~20%量の減少が見込めると報告されている)
2. 再資源化のための諸制度、インフラストラクチャーの整備と促進
3. 生分解材料への転換

などを今日実現できることから着実に実施していく姿勢の確立が緊要であると思う。

これからの包装を進める上で、従来の利益優先の思想から離れて、市民生活としての包装のあり方を基本的に考えることが必要な時機に当面していると思う。

副会長 濱口啓一

《協会動向》 (12月～5月)

理事会の開催

第32回理事会の開催 12月4日開催

- ① 国際包装展及び相談コーナーの実績報告
- ② 会報No.6の発行に関して
- ③ 新規入会希望者の資格審査と承認の件
- ④ 本年度会費入金状況と残高報告
- ⑤ 今後の諸計画
 - a. セミナーの実実施計画の説明 (事業委員会)
 - b. 会員データの作成の説明 (会員委員会)
 - c. 国際事業委員会の設置提案 (事務局)
 - d. 合同新年会の説明 (事務局)

第6回総会開催

(平成2年4月1日～平成3年3月31日)

開催月日 平成3年5月30日

場所 (社)日本包装技術協会 大会議室

——次 第——

会長挨拶 松本 光次

議長選出 濱口 啓一副会長

議 題

第1号議案

平成2年度事業報告及び収支決算承認の件

第2号議案

平成3年度事業計画案及び収支予算案承認の件

以上、賛成多数で承認されました。

事業委員会の動向

「第一回セミナー」を実施す。

テーマ：『包装廃棄物セミナー』

- 具体的内容については、会報No.6 / 2頁に掲載
済のため省略、成功裡に終了した。

参加数 有料者 179名

招待者 27名

合計 206名

《会員活動》 (12月～5月)

〔講演・講義〕

岩崎 和男

1. Celular Polymers会議……………ロンドン 3月

大澤 良明

1. 高分子包装材料の現況……………岡山県* 1月
 2. 包装材料の現況と21世紀を迎えるに
あたって包装材料の今後の変化
……………高分子学会 1月
 3. 適性包装化の推進……………紙器組合* 1月
 4. 印刷基礎知識……………印刷技術協会 4月
 5. 食品包装講座(1)……………日刊工業 4月
 6. 食品包装容器とエコロジー
……………食品産業 5月
 7. 包装基礎コース……………J P I 5月
 8. 食品包装講座(2)……………日刊工業 5月
- 岡山* : 「岡山県新技術振興財団」の略
紙器組合* : 「東京紙器工業組合」の略

木村 勝三郎

1. 製造業業種別経営動向…………… 5月
2. 技術交流・融合化における
技術士の役割……………日本技術士会 5月

木村 年治

1. 輸送包装設計……………電気メーカー 2月
 2. 輸送包装設計……………日刊工業 3月
 3. K D包装問題……………自動車メーカー 4月
 4. 梱包管理士講座〈東京〉……………A P A* 4月
- A P A* : 「全日本輸出梱包工業組合連合会」の略

久米 政樹

1. 梱包管理士講座〈東京・神戸〉A P A 1～5月

佐藤 良明

1. 中小企業の情報活用……………中企大学 1月
2. 物流講座(アドバンス)自動車メーカー 2月
3. 現場の問題点発見法……………中企大学 3月
4. 物流講座(アドバンス)自動車メーカー 4月
5. SE養成講座(中級)……電子メーカー 毎月

田口 治平次

1. パッケージングエンジニア
専門過程(東京)……………日包工* 12月
2. " "
" (大阪)……………日包工* 12月
3. 包装基礎コース……………J P I 5月
日包研* : 「(社)日本包装機械工業会」の略

濱口 啓一

1. 新機能性包材の最近の傾向
(大阪)……………日本工業 2月
2. 機能性包材の開発現状・応用例
(関西)……………食包研 3月

原 明弘

1. 食品物流の最前線……………P C C 2月

富賀見 久

1. MH基礎講座(東京) MH協* 3月
2. MH基礎講座(大阪) " 3月
3. ルートセールスマン教育(3日)
……………物流機器メーカー 5月
MH協* : 「日本MH協会」の略

本田 四郎

1. 省エネルギーについて……………病院寝具協* 2月
病院寝具協* : 「日本病院寝具協会」の略

松本 光次

1. 食品包装基礎総合講座……………日刊工業 4, 5月

三浦 涉

1. 品質管理主任技術者
認定講習会……………日缶協* 2月
日缶協* : 「日本缶詰協会」の略

横山 徳禎

1. ファッション化時代のパッケージ
デザイン(大阪)……………食品機械* 2月
食品機械* : 「日本食品機械研究会」の略

[執筆発表]

右原 昌具

1. ごみ物語……………PACKPIA 1月号
2. 食品包装基礎知識……………" 4月号
3. " ………………" 5月号
4. わかりやすい食品包装……………食品産C* 11月号
食品産C* : 「(財)食品産業センター」の略

岩崎 和男

1. 断熱材・ウレタンフォーム……………冷凍年鑑91*
2. 断熱材・フェノールフォーム……………"
冷凍年鑑91* : 「日本冷凍空調年鑑1991」の略

井関 義孝

1. 段ボール及び箱の生産管理
……………段ボール時報 連載中

大澤 良明

1. 食品の無菌化包装(1)ミートジャーナル 12月号
2. " (2) " 1月号
3. 包装廃棄物と見直し期の
商品設計……………食糧新聞 1月号
4. 食品の無菌化包装(3)ミートジャーナル 2月号
5. 食品包装容器とエコロジー
……………食品と開発 3月号
6. 食品包装用材料(1)…ミートジャーナル 3月号
7. " (2)…" 4月号

- 8. 包装材料の新しい波…コンバーテック 5月号
- 9. 環境対応で期待される
機能性包装素材…PACKPIA 5月号

木村 勝三郎

- 1. 入出庫・配送と
現品管理の実務…綜合法令 1月号
- 2. 冷凍設備の運転管理…能率協会 4月号

木村 年治

- 1. 段積み輸送中の段ボール箱の
振動減衰化の研究…包装ジャーナル 1月号
- 2. 箱寸法の標準化… ” 3月号

久米 政樹

- 1. 段ボール箱の設計の提言…包装技術 5月号

桑 靖彦

- 1. 私の履歴書「包装屋五十年」
…パッケージング 4月～

佐藤 良明

- 1. 工場内物流改善のポイント
…日刊工業 5月号

田辺 幹夫

- 1. 給紙ロールによる段つぶれ…日報 12月号
- 2. 段つぶれのコストは高い… ” 1月号
- 3. 新しい製紙原料ケナフ… ” 2月号
- 4. 紙器からEフルートへ… ” 3月号
- 5. 紙器印刷の電子線硬化… ” 4月号
- 6. 紙器用せま幅フレキソ印刷機… ” 5月号

濱口 啓一

- 1. 1991年包装展望…PACKPIA 1月号
- 2. 包装技術の動向…セロファン 91春季号
- 3. 1991年版「包装技術」…日経BP

原 明光

- 1. リアルタイム物流コントロール
システム…ファクトリ・オートメーション 5月号

本多 四郎

- 1. 異業種交流…食品化学 12月号
- 2. 環境保護… ” 1月号
- 3. 食品産業における
省エネルギーの動向…食品と科学 1月号
- 4. 高湿高鮮度庫…食品化学 2月号
- 5. 食品産業団地構想…立地センター 3月号
- 6. 食品化学工業…食品化学 3月号
- 7. 中国の近況… ” 4月号
- 8. ギムネマドリンク… ” 5月号

松本 光次

- 1. 包装展望 PACKPIA 2月号
- 2. プラスチック包装
現況と環境保全…工業材料 3月号

村山 涼二

- 1. 食品加工技術図集…食技C* 12月号
 - 2. ミネラルウォーターと製造技術
…フードサイエンス 2月号
 - 3. 新しい飲料の開発と応用
…工業技術会 3月号
- 食技C* : 「食品技術センター」の略

湯川 義明

- 1. 包装廃棄物問題と対策の方向
…PACKPIA 1月号

横山 徳禎

- 1. 紙器デザインマニュアル…紙器組合* 3月
 - 2. ” (VTR) … ” * 3月
- 紙器組合* : 「東京紙器工業組合」の略

〔海外関係〕

岩崎 和男

1. 家電メーカー指導……………韓国 12、2、4月

久米 政樹

1. 日本の輸送包装の現状について…中国 5月
2. 竹合板製造に対する指導……………〃 継続

佐藤 良明

1. 情報管理講座〔自工組〕……………台湾 12月

富賀見 久

1. 物流システム設計指導……………韓国 2、3、5月

本多 四郎

1. 商談会コーディネーター シンガポール他 2月
2. 工場診断（6工場）……………中国 5月

〔コンサルタント その他〕

井関 義孝

1. 段ボール製造現場指導……………中段工*
中段工*：「中部段ボール工業組合」の略

木村 勝三郎

1. 中小企業診断士試験指導……………診断協会* 1月
2. 技術交流プラザ助言……………東京都 4月
3. 低温付加価値物流システム…日刊工研* 4月
診断協会*：「中小企業診断協会」の略
日刊工研*：「日刊工業産業研究所」の略

木村 年治

1. 重量物包装……………N社 12～5

久米 政樹

1. 段ボール箱耐圧過重の紙質ソフト…………… 3月
2. 半導体クリーンルーム床材対策…………… 5月

原 明弘

1. 水産物流通センター経営指導…全漁連12～5

本多 四郎

1. 異業種グループ教育……………神奈川県* 12月
2. 産業廃棄物処理事業……………A工場 1月
3. 中小企業経営者サミット……………横浜市 5月
4. 海外食品工場の建設企画…………… 5月
神奈川県*：「県商工指導センター」の略

三浦 涉

1. 空缶全自動包装……………伊B社 4月

